

ICOI（国際口腔インプラント学会）

認定医（Fellowship）、指導医（Diplomate）

この度、当法人の理事長 荒尾誠子は **ICOI（International Congress of Oral Implantologists**（最も権威のある国際インプラント学会）の指導医に認定されました。

ICOI の指導医は愛知県では 5 名、全国でも 50 名程度の難度の高いライセンスとなっています。全国に 10 万人以上いると言われる歯科医（平成 22 年厚労省調べ）に対して、その希少性が解ります。

ICOI（国際口腔インプラント学会）とは…

ICOI（International Congress of Oral Implantologists）は、1972 年に設立されたアメリカ、ニュージャージー州に本部を置く、国際的な口腔インプラント学会です。会員は世界 89 カ国、2 万 6 千人にも上り、独自のネットワークと教育メソッド、研修の機会を会員に提供することで、世界最大規模のインプラント学術団体であると同時に、インプラントの継続教育を提供する最大の機関としての役割を担っています。

その活動に対する評価は高く、アメリカでは「インプラントをするなら ICOI 認定医のいる歯科で」という声があるほどです。



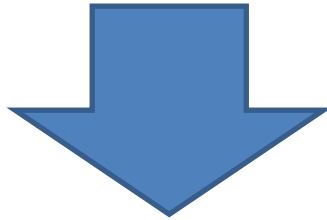
ICOI 指導医：ICOI Diplomate（ディプロマ）とは…

【ICOI 指導医の認定を受けるための主な条件】

1. 歯科医師の免許書を有すること
2. ICOI の認定資格を有すること（認定医である）
3. 1 年間以上経過しているインプラント 60 症例（ICOI 指定の症例を含む※）の提出
4. 過去 5 年間に ICOI 学術大会に 2 回以上参加していること
5. 過去 5 年間に ICOI 生涯研修を 150 時間以上受講していること
6. ICOI Diplomate セミナーで研修を受けること
7. 過去 5 年間に ICOI 学術大会で 2 回以上研究発表をしていること
8. ICOI 指定メンバー 2 名からの推薦書があること

（※例えば…骨造成（増生）、上顎洞挙上、著しい骨吸収を伴う困難症例など）

- ・年々、インプラントのトラブルが後を絶たない現状…
- ・インプラントの施術や最新機材の導入なども世界的に発展してきている…
- ・そんな中で何を基準にインプラント施術を検討するべきか…？



世界的に評価の高い ICOI で得られた指導医という称号を持つ
インプラント歯科医こそが、今後の患者様の選択材料の
1つになるのではないのでしょうか。

ICOI 認定医、指導医は、一般的な学会で見られるものでも、会費さえ納めれば称号を得られるものでもありません。ICOI が開講する最新インプラント技術に関する講座を継続的に受講することで、常にインプラントに関する最新の情報を持ち続けることはもちろん、自身もインプラント技術を磨き、研究を続け、その内容を学会に報告する義務があります。その内容が評価に値する場合のみ授けられる称号なのです。

皆様にインプラントをさせていただくアベ歯科クリニックの歯科医師は、荒尾誠子より最も信頼を受け、高度な技術を持っている者が担当させていただきます。どうぞご安心してお任せ下さい。インプラントを検討中の方、少しでもインプラントにご興味のある方でもお気軽にお尋ね下さい。